

# 平成24年度 事業報告書

平成24年1月 1日から 平成24年 12月 31日まで

認定特定非営利活動法人 アジア教育友好協会

## 1 事業の概況

平成24年度は、前年度繰越金17,329千円、及び日本財団助成金80,500千円の入金を受けて、事業を開始しました。

事業資金は期初予算を下回ることなく確保できました。学校選定を慎重に進め、26校の建設を決定。年度内に26校が完成しました。これまでの8年間での通算完成校数は149校となりました。今年度はベトナムでこれまでに建設した校舎の修繕をするフォローアップ事業も開始しました。

姉妹校提携推進事業は、日本の小学校42校とのフレンドシップ交流が活発に展開されました。事業開始の2005年度から通算し95校との交流を推進したことになります。

2012年度も、支援者へ提出している詳細な経過報告がAEFAへの信頼感を強化するとともに、AEFA事業の独自性が評価されています。その結果、日本財団以外にも、継続して支援してくださる団体、企業、個人も増え、支援額は拡大傾向にあります。

(株)サンキューホールディングス、ダイリキ(株)、アースバンク倶楽部、国際学校建設支援協会、(株)ブロードウェイなど団体や企業、坂東眞理子、劔持昭司、肥後良孝、太田道寛氏など個人支援者からの支援も拡大し、支援金は会員会費(1,155千円)を含め、合計43,125千円となりました。なお、会員数は、会費納入会員147名(未納・休眠会員約50名含まず)の他に、ボランティア会員40名以上と、会員の広がりが拡大しつつあります。

日本の交流校でも交流が定着・深化し、アジアの子供たちの支援も徐々に広がっています。日本の16校の小中学校を通して日本の子どもたちからの支援金は771千円となりました。

今年は、福島県いわき市内全中学校が参加するワンコインスクールプロジェクトが始まりました。東日本大震災で今なお被災しているいわき市ですが、「全世界から頂いた支援に対し、感謝の気持ちを表したい」と、生徒会長サミットでこの活動を推進することが決定。タイの山岳地域のファイコン中学校建設支援活動が始まりました。いわき市の中学生の寄付金(1,197千円)

## 2 事業の成果

### 1) 学校建設事業について：事業費=107,000千円=26校

ベトナムにおける日本財団のプロジェクトも継続し、引き続き中部高原に集中した建設が進みました。日本財団助成資金で中部高原を中心に14校、他に(株)サンキューホールディングス、アースバンク倶楽部、坂東眞理子、劔持昭司氏で5校の建設が進みました。また、ラオスもAEFAの理念に共感する支援者の寄付が集まり、7校の建設となりました。

本年度も、ベトナム(1校)及びラオス(2校)、での中学校の建設、またラオスで幼稚園(1校)、ベトナムで中学校の寮(1校)、タイで寄宿舎(1校)の建設も行われました。小学校建設だけでなく、幼稚園や寄宿舎の建設推進することで、地域全体のさらなる教育環境の向上に寄与しています。

また本年度は、ベトナムで最初に建設したパカン小学校(2005年度建設)等で校舎を修繕するフォローアップ事業も始まりました。建設して7年目、建物の壊れた箇所をセメントで補修し、ペンキを塗り、ドアを取り替えました。この時期に手を入れることで、老朽化防止を図るとともに、自分達の学校を自分達で大切に維持すると言う住民の意識向上にもつながります。建設後の学校を

継続して見守っていくAEFAの方針からも、この建物修繕のフォローアップ事業には、今後共本格的に取り組んでいきます。

建設事業はAEFAの事業開始以来8年間で順調に進展し、結果として累計では、ベトナム102校、ラオス37校、タイ8校、中国2校の総合計149校となりました。

※ 一覧・別紙（1）

## 2) 姉妹校（フレンドシップ校）提携推進事業について：事業費＝9,100千円

### (1) 日本の学校とのフレンドシップ交流の進化

本年度は42校の学校が活発な交流を行いました。交流活動も長いところでは8年が終わるところもあり、子供たちの交流だけでなく、先生方への研修にもアジアとの交流活動が取り入れられ、学校として交流を継続する工夫しているところもありました。また交流を取り組む学年も決め、学校の授業の中に定着している学校も増えてきています。

①5月の連休には、2校目のワンコインスクールのチャンヌア小学校の開校式に武蔵村山市の教育長、校長1名が参加し、日本の小学生の活動の様子を現地で伝えました。武蔵村山市全体で、ワンコインスクール活動が他の学校へも広がる動きが出ています。

②また、福島市いわき市の中学校44校がタイ北部山岳地域のファイコン中学校を建設するワンコインスクールプロジェクトが開始しました。『がんばりカード』を使っての取り組みや、『Tシャツ』を作って販売する学校もあります。この活動は、いわき市の中学生の感謝の気持ちと復興への決意を発信するとともに、中学生の団結力も増すということで来年度も継続されます。

### ③12月25日 第7回・AEFAフォーラムを日本財団ビル・大会議室にて開催

19名の先生、教育関係者が参加し、各学校の交流活動の発表と、意見交換が活発に行われました。武蔵村山市や、いわき市でのワンコインスクールプロジェクトの取り組みをはじめ、各地域での活動の紹介、民間の社会学習スクールでのラオス学習の発展についてなど、それぞれ特徴ある活動が発表されました。国際理解教育研究をテーマにしたフォーラム形式となりました。今年度には、福島の先生が、武蔵村山の学校で授業をするなど、国内での先生方の面と面のつながりも生れ、活動も広がりつつあります。

④本年度は出前授業を41回実施。通算210回となり、交流事業の充実には著しいものがあります。

### (2) NGOミーティング

2月5-9日にラオスで、ベトナム、タイのAEFAの学校建設関係NGO、日本財団支援のミャンマーの学校建設NGO、カンボジアの師範学校養成プロジェクト推進NGO、日本財団、AEFAから、6カ国・8団体・25人が参加し、日本財団、AEFA主催で教育に関する国際ミーティングが開催されました。

このミーティングでは、お互いの活動や成果を発表し、それぞれのプロジェクトに活かせる意見やアドバイスを活発に交換しました。また、山岳地域の学校を2校視察しました。先生、村人と話し合いの場を持ち、現地の先生の熱意、村人との協力で山岳地域の学校がどう発展してきたかを知る機会にもなりました。このミーティングの成果として6月には、カンボジアの師範学校卒業生や先生がタイのファイコン小学校への視察研修が実現しました。厳しい教育環境の中、どういう教育が行われているかを学び合う機会も生まれました。

## 3) 広報活動について

今年度は、AEFA会報（13号、14号）、AEFA通信（33-35号）の発行、ホームページの更新をしました。また、今年度は「ベトナム小話」「ラオス点描」「ファイコン物語」の各国の学校建設現場で聞いてきた

逸話をまとめました。学校関係者やAEFA関係者の方に現場の先生方の様子、現地の実情を知って頂く資料となっています。AEFAブログもこまめに更新し、メーリングリストで会員の方への情報提供も頻繁に行いました。

ホームページのアクセス数も、2012年末には43,000件を超えました。昨年度もこれまでと同様に、支援を検討する方にとって、情報収集の大事なツールとなっております。

講演活動は6回行われ、東京学芸大附属国際中学校と府中第二中学校でのキャリア教育の授業、文部科学省・日本人学校派遣教師研修会、環境フロンティア21での講演会、武蔵村山市立第一小学校での道徳教育の公開授業、福井県丸岡町立平章小学校での教員研修など、対象者も仕事を考える中学生、PTA、保護者、教員、一般に広がっています。

今年度も積極的にマスコミと連絡を取り、広報活動を推進した結果、日本の新聞/14回、テレビ/1回、海外テレビ/1回、雑誌/3回のAEFA活動が紹介されました。国際開発ジャーナルに10月号と11月号の2号に亘って、AEFAの建設、交流の特集が生まれ、AEFAの活動も専門誌にも認められることとなりました。

### 3 事業の実施に関する事項

当期収入額 123,625千円  
 当期支出額 124,121千円＝建設事業費107,000＋交流事業費9,100＋管理費8,021  
 当期収支残 -496千円

#### <対事業支出額内訳>

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (単位：千円)
学校建設事業	<学校建設> ベトナム・ラオス・タイ山岳極貧地域の学校建設 <地域自立支援> 上記学校建設地域の学校維持を主旨とした生活力向上の為の支援	2012.1.1～ 2012.12.31	3カ国 26校	6名	建設地域の住民およびその子弟。 生徒数： 1校平均100名程度 ＝合計 2600名	107,000
日本の学校との姉妹校提携推進事業	①現地建設校と日本の学校との教育関係者同志の交流、児童の作品交換などを通じての姉妹校提携推進 ②出前授業・フォーラム（教育フォーラム）の開催 ③NGOミーティング	2012.1.1～ 2012.12.31	3カ国 42校	6名	現地1校当り 100名程度 日本1校当り 150名程度	9,100
		2012.1.1～ 2012.12.31	各地域・日本財団ビル会議室	10名	各地域 50名程度 ×41回 フォーラム 20名	
		2012.2.5～9	ラオス	10名	8団体25人	

別表－1

## 2012年度 建設校一覧

	国名	地域	学校名	備考
1	ベトナム	中部高原	ダックロオン・ゴックナン第2小学校	日本財団資金
2			ダクハ小学校	
3			キムドン・ダックリゾップ小学校	
4			ダックチャム・ダックドリン小学校	
5			キムドン・クラウゴルゴー小学校	
6			ドアンティディエム・ヤンロオン小学校	
7			ゴックトゥ・ダックトン小学校	夢の貯金箱経由 剣持昭司
8			ルホンフォン・ダックルン小学校	アースバンク倶楽部
9		クアンナム省	ホアタン・第5小学校	日本財団資金
10			ホアンホアタム・タムミー西小学校	
11			ポコ中	
12			レバンタム・第2小学校	
13			カダイタビン中学校	
14			ルオンテービン小学校	坂東眞理子
15		ダナン市	チェウティチン・タンアン小学校	(株)サンキューホールディングス
16			ホアバック・ジアンビ小学校 教師宿舎	
17		イエンバイ省	ラパンタン・チョンパアサン小学校	日本財団資金
18		ソンラ省	チェンマイ・コーサウ小学校	
19			チェンケオ・ブオット小学校	
20	ラオス	サラワン県	バンブアイ中学校	ダイリキ(株)
21			マクナオ中学校	棚橋 賢治
22			パチュドン幼稚園	セクト・ホニオン(株)
23			ビエンカム小学校	神崎敏彦・大阪コミュニティ財団
24		チャンパサック県	ラック33小学校	肥後 良輔
25			フアパコー小学校	国際学校建設支援協会
26		ビエンチャン県	フォーサイ小学校	
(27)	タイ	チェンマイ県	ファイコン小学校・女子寮	匿名個人